

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	かばーの森		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2026年2月10日		2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/2		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもたちが安全に過ごし、成長を感じられる。	こども達へ、一人一人への声掛けや配慮。 日々の見通しのある療育スケジュール 自分の気持ちや司会になって、みんなの前でしゃべる環境の場	信頼関係が構築できる環境を意識して関わり、安心して自分の考えや意見、言葉を伝えられる場の充実。
2	毎月のプログラムを立案し、その日の状態に合わせて活動をしている。	こども達の得意なこと、興味のあることを取り入れた活動。 その日の体調、状態に合わせて、無理強いしないよう活動参加を促す。	今後も、子供たちが楽しく参加できる活動、遊びを取り入れていく。また、イベント等子供たちに企画してもらするなど、全員が参加して楽しめるような活動を取り入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会、保護者会などの機会が取れていない。	こども達主体の療育になっているので、今後は保護者も参加型の研修や、イベント等を検討していきたい。	今後できる範囲で、保護者同士の交流の機会を作って聞けるよう企画検討していく
2	家族支援プログラム(ペアトレ等)や家族が参加できる研修会や情報提供の機会がない。	ペアレントトレーニングの体制が十分に整備されていないことから、現在行っていない。 研修会等は、外部の情報があれば提供しているが、情報自体が少ない。 質疑応答対応が出来る職員がいない。	講習、研修の情報があれば周知していく。(外部含み)
3	保育所や認定こども園、幼稚園との交流がない。	近くのデイサービスや児童館等の交流はあるが、保育所、認定こども園、幼稚園などとの交流は行っていない。保育所等に通園している児童が当事業所を利用しており、交流の機会は設けていない。	今後も地域施設等を利用しながら、要望があった際は検討していく